

情報連絡員報告を中心とした

県内の中小企業動向

9月

■漬物製造

漬物の趣向の変化やブームで動向にも変化が出ている。

■めん類製造

一般市販商品が低下傾向であり、今後、学校給食向け納入の比率が上るものと思われる。

■シャツ製造

残暑の関係で冬物はスタートが悪化。季節感がずれているので短期間での販売が厳しい。

■製材

老朽化建築物の建て替えを促進するため、容積率の緩和策の実施時期を前倒しで実施する等の具体策が打ち出される様期待。

■製材

円高により原木の輸入は有利な展開となっている。

■印刷

売上高は8月と比較すると稼働日数も上がり、若干プラスの模様。しかし、顧客の低価格指向もあり依然、デフレの影響が大きい。

■生コン製造

公共投資減少、民間投資若干上

向き、マンション等政策効果が出てきており上向き傾向。

■鉄工業

景況感「悪化方向」とのムードが流れている。象徴として、エコカー補助金打ち切りによる自動車の減産が進展すること、また、对中国関係悪化による全体経済への影響懸念が台頭していること等々から、経営者心理の下振れにつながったものと思われる。

■機械部品製造

操業度があがらず、深刻な状況。設備投資の状況になく、建設、機械加工、ライン製作関係は厳しい。

■機械部品製造

業種によってまちまち。厳しい業種もあるようだ。為替の影響が悪いほうに出ている。

■採石業

岩石の出荷量の減少と先行きの不透明さにより非常に厳しい状況。

■土砂採取業

地域的にも骨材需要が減少し組合運営に支障をきたしている。

■総合卸売

事務機・文具卸8月以降、受注は急激に減少。秋以降も回復の兆しが見えず、資金繰りにも影響し始めている。酒類・飲料卸も猛暑

も峠を越え、例年並みに数量低下傾向。日用雑貨卸も量的には前年並みを確保しているが、量販店との値決めは益々厳しくなっている。

■建築材料卸売

土砂降りの景況。千葉は全国的に比べても落込みが厳しく、資金繰りの為少ない仕事に安値受注合戦を余儀なくされ収益悪化の一途。

■自動車解体業

前半までは良かったが、後半に向かつて入荷は落ちてきている(新車補助金制度終了の影響)。

■小売

気温が高く、秋物商品が売れない。消費者の購買意欲は低く、販売価格の下落と相俟って収益状況も悪い。

■電気機器小売

残暑と家電エコポイントのおかげで好調。9月は例年暇だが、今年は修理工事で忙しい状況だった。

■青果小売

空梅雨、夏場の猛暑の為、入荷が極端に減少し相場が近年にない状況で上昇。販売数量が減り、利益が取れなくなった。

■小売

生鮮食品、特に野菜が苦戦。天候要因が大。衣料品が横ばい。飲

食関係は底から抜けたか?

卸売市場基調は活況(心理的好転が下支え、直販の期待感ふくらむ)。輸出分野もロシア向けを中心に堅調。流通在庫の増加傾向が一部では気がかりな要因。

■小売

前半は、暑さが続き秋物がまったく動きのない状況。後半は、急に寒くなったが雨が多くなり客足に影響した。食品関係は、暑さにより農作物が不良で価格が上昇した為、今一だった。飲料水関係は、運動会シーズンのため良かった。

9月に入っても、中旬まで猛暑が続く、秋物衣料の売れ行きが低迷。下旬になり、暑さが和らぎ、季節商品がやっと動き出した。

■農業機械販売整備

新品農機、特に秋用機械の売上急減・従業員の整理、経営体質の弱体化(赤字化)続く。

■印鑑小売

穏やかな回復は感じられる。個人消費の低迷と競争入札・見積り合わせによる利益率の激減が問題。

■小売・サービス

8月は暑さが良い方に作用して

夏物が良く捌けた、売上も秋物をカバーする以上出たため数字の上では良い結果となったのだが、9月は一転して正に衣料品業界は「残暑不況」と言える状態。

■害虫防除

異常気象の為、蜂の巣が昨年と比べて小さいようだ。料金・受注に關しても、いろいろと調べた結果受注になるケースが増えた。

■一般廃棄物処理

8月の景況が好転した分、前年比は増加したものの、前月比(8月比)は悪化の結果となった。

■土木建築サービス

悪い状況は変わらない。5年に一度実施される交通情勢調査委託が県より発注された。

■ソフトウエア

売上高の前月比が増加なのは、9月が前期の期末になっている会社が多く、その為、請求が増加しているためだと思われる。

9月後半に入り涼しくなったのと同時に物量が減った。秋の収穫物の動きが思ったより伸びない。

■輸出入業

前月比は落ちたが、4〜9月までの前年比は多少アップしている。

■貨物運送

9月後半に入り涼しくなったのと同時に物量が減った。秋の収穫物の動きが思ったより伸びない。

■輸出入業

前月比は落ちたが、4〜9月までの前年比は多少アップしている。

■貨物運送

9月後半に入り涼しくなったのと同時に物量が減った。秋の収穫物の動きが思ったより伸びない。

■輸出入業

前月比は落ちたが、4〜9月までの前年比は多少アップしている。

■貨物運送

9月後半に入り涼しくなったのと同時に物量が減った。秋の収穫物の動きが思ったより伸びない。

■輸出入業

前月比は落ちたが、4〜9月までの前年比は多少アップしている。